

令和8年9月定例会 町長提案理由の説明

本日ここに、令和8年金山町議会第5回定例会を招集しましたところ、議員皆様のご出席を賜り、厚く御礼申し上げます。

本定例会に提出附議いたしました令和7年度金山町一般会計及び特別会計決算の認定についてを始めとする議案9件と報告2件について、その概要を申し上げますが、それに先立ち、町政運営に関する報告を申し上げます。

今年の夏は、昨年とは違い気温の上下が激しく土砂災害危険警報が発令される降雨があり、高齢者等避難情報の発令と自主避難所を開設しましたが大事に至らずに済んでおります。また、昨年のような渇水もなく稲作農家も安堵されていると思います。心配なのは、昨年に比しての米価であります。今後の推移を注視し営農意欲が低下しないよう配慮しなければならぬと危惧しております。

このような天候の中、町の一大イベントである「沼沢湖水まつり」を盛大に開催することが出来ました。今年は、節目の第50回となり、会場セッティングや大蛇退治、花火など企画の見直しを行いました。例年より涼しい天候の中で開催することができ、昨年同様に多くの皆様にご来場頂きました。

また、友好都市の羽生市、鴻巣市より多くのご来賓の皆様にお越しいただき、イベントを盛り上げていただきました。開催にあたり協賛下さいました各団体、企業の方々にも改めて感謝を申し上げます。

しんほく きんざんく

7月26日から28日にかけて、台湾新北市金山區の区長が金山町を公式訪問されました。同じ名前を持つ自治体として台湾プロモーション事業を展開して参りましたが、3年目の今年、首長の相互訪問が実現しました。今後は、この関係を維持できるよう何らかの文書の取り交わしを計画しております。

今後も交流人口、関係人口の拡大を図りながら持続可能な金山町を創って行かなければなりません。

このような中で6月定例議会以降、会津総合開発協議会、県町村会、両沼町村会役員として様々な活動を行って参りました。7月15日、22日の県要望をはじめ、7月28日の各省庁・国会議員への要望、7月29日のJR東日本、東日本高速道路㈱への訪問など、来年度予算確保に向けて行動しております。今後もこのような活動を継続することが大事だと感じております。

次に、物価高騰についてであります。食料品を始めとして各種資材の高騰がとどまることなく続いております。町内においても、妖精の里商品券が町内居住者のみで例年になく早期完売になったことなども物価高騰の影響ではないかと受け止めており、物価高対策の

一助になったのではないかと考えております。引き続き10月からの後期販売に向けて準備を進めて参ります。

今年度予算措置を行いました各種事務事業の実施については鋭意進捗を図っており、例年各地区より出されております要望事項についても、地区の実情に寄り添い、各地区の負担軽減と環境整備に応えて参ります。